

全国一般神奈川

発行者
 全国一般労働組合全国協議会神奈川
 横浜市中区翁町1-5-14
 新見翁ビル4F
 TEL. FAX.
 045-319-4391

命と生活を守る 24 春闘を！

全ての組合員が、職場で・地域で24春闘に取り組もう！

**闘おう！
 私たちの春闘2024**
 ストライキで大幅賃上げを勝ち取ろう



の拡充」の枠内であり、その効果が及ばない中小企業労働者、そして非正規労働者に波及することは期待できない。ここに甘んじていれば、これまでの「官製春闘」同様、24春闘も中小企業労働者、非正規労働者に波及しない春闘、物価の高騰に追いつかない春闘になりかねない。

を闘おう。
 丈夫屋、ビステオンの解雇争議解決を進めていこう。丈夫屋は4月25日の地裁判決、ビステオンは3月22日弁論を、早期勝利解決を目指して、24春闘で、地域の仲間と共に取り組もう。労働者の権利侵害、労働者の生活破壊攻撃を許さない24春闘を闘おう。

2月組織内学習会から各職場の要求書提出

24春闘がスタートしている。今春闘を取り巻く情勢、そして私たち労働者の取り組み方針は、この1月に開催された全国一般全国協議会代表者会議、および県共闘春闘学習会で明らかになっている。全国一般神奈川各職場は、2月組織内学習会で、今春闘へ向けた取り組みを報告した。そして3月に入り、各職場で春闘要求書を提出し始めている。

差の拡大が進んでいる日本社会で、多くの労働者、生活者の生活が危機に直面している。大手民間企業は最高益を上げ、ため込んだ内部留保は500兆円を超え、株価は史上最高値をつける一方、労働者の賃金水準は、G7諸国で最下位、最低賃金に張り付いている状況だ。自公政権が言ってきた、上から滴り落ちる「トリクルダウン」は絵空事で、一部の富裕層だけに止まっている。さすがに岸田政権も「賃上げ」を叫び、それに応えるように大手民間企業では、労働組合の要求の満額、あるいは要求を上回る回答が出てきている。しかし岸田政権の「賃上げ促進税制

自らの生活を守るために 職場で、地域で要求を掲げ24春闘に取り組もう！

24春闘は、私たち労働者自らが生活を守るために、職場、地域で要求を掲げ取り組みなければならぬ。物価上昇分を上回る大幅な賃上げと、社会的な波及効果を実現するために、あらゆる労働者の均等待遇、同一労働同一賃金実現にむけた取り組みが求められている。同時に、すべての労働者に波及させるための一つとして、全国一律の大幅な最低賃金のアップを実現していかなければならない。職場で、地域で、均等待遇、同一労働同一賃金、最賃大幅アップの実現にむけた24春闘

世界の緊張と対立が深まっている。ウクライナでの戦争、パレスチナでの戦争、そして東アジアの緊張の高まりは、戦争の危機がより一層身近なものとなってきた。岸田政権はその緊張を煽りながら軍備の増強を図り、西南諸島の軍事基地強化を進めている。緊張緩和どころか戦争への道へ邁進している。あらゆる戦争は生活者の権利侵害から始まり、生活破壊、尊い命を奪う行為となっていく。戦争の危機の進行に対して、反戦・平和を掲げて、24春闘に取り組もう。

- ### スケジュール
- 3月13日 13時30分 溝の口らぼおるの樹団体交渉
 - 3月13日 18時30分 旭区役所 鯉住宅団体交渉
 - 3月13日 20時 事務所LINE 神奈川合同支部会議
 - 3月14日 19時 事務所 県共闘幹事会
 - 3月15日 24 神奈川春闘1日行動 行政行動
 - 3月16日 福島 さよなら原発現地集会
 - 3月16日 16時18時 厚木アミー 郵政会議 エイボン会議
 - 3月17日 10時 事務所 機関紙発送作業
 - 3月17日 14時 寿公園 寿労働相談
 - 3月18日 14時30分 郵便都筑局団体交渉
 - 3月18日 19時 事務所 神奈川労働相談センター会議
 - 3月20日 13時 代々木公園 さよなら原発首都圏集会
 - 3月22日 13時30分 横浜地裁602 ビステオン地位確認裁判第1回弁論
 - 24 神奈川春闘1日行動 関内駅情報行動 17時 決起集会 Lプラザ 18時30分
 - 3月24日 14時 事務所 第6回支部代表者会議
 - 3月25日 19時 事務所 第6回担当者会議
 - 3月27日 15時 会社 横浜交通開発会議
 - 3月28日 19時 事務所 県共闘事務局会議
 - 3月31日 10時 小田原城址公園 全国一般神奈川レク **お花見**

全国一般神奈川 24春闘学習会開催報告 とともに闘おう！

2月25日、Lプラザで全国一般神奈川の24春闘学習会が16名の参加により開催されました。1月26日に県共闘主催で行われた春闘学習会での、講師に招いた全国協の大野副執行委員長による現状分析・問題提起を活用して、各職場の春闘を実りのあるものにしていくため、生活クラブ、エイボン、日本郵政、テクノエープ、多摩川病院、らぼおるの樹総生会、横浜交通開発、横浜市の各職場から、要求書や交渉経緯についての報告・共有がなされました。

組合の組織率が下がり続けている今の日本の労働現場では、労働条件や職場環境の改善について同じテーブルについて交渉するという労使間の関係が、当たり前ではなくなっています。特に地域合同労組として労働相談から職場で組合活動をゼロからスタートするケースが多い私たちが全国一般では、だからこそ、要求



交渉—合意という労使関係を定着させていくために春闘を継続的に全力で取り組むことが必要です。他の職場の交渉成果を自分たちの職場の交渉の武器として活用しともに闘っていきましょう。(八木)

神奈川県共闘 川端議長 「お別れの会 しめやかに」 開催報告 合同支部 佐藤



川端議長を偲び、参加者全員で黙祷

活動を共にした60人以上の仲間が集まり故人を偲びました。亡くなられた1月2日は県共闘運動の一つである寿越冬闘争の最中で、故人は残念な思いを残したのではないのでしょうか。

お別れ会は、黙祷から始まり吉良副委員長の主催者あいさつ、続いて渡邊全労協議長、神奈川運動交流の早川さんから生前の様子を含めご挨拶をいただきました。その後、参加者で献杯を行い、清水

2月29日19時横浜市民文化会館で、今年1月2日突然に亡くなられた川端神奈川県共闘議長のお別れ会が行われました。故人は2009年12月に県共闘議長に就任し長きにわたり県共闘運動をけん引してきました。私たち全国一般神奈川も県共闘の一員として議長と共に活動をしてきました。お別れ会には、生前お付き合いがあった方、地域や



れ、川端ヒストリーを編集した清水さんは、一上映の写真は約300枚の中から選んだが、写真は議長があらゆる行動にも参加していたことを証明していた。すごい行動力だと思った」と行動力のすごさを述べるなど、川端さんの人となりや運動の足跡を参加者一同再認識することができました。川端議長の想いを引き継ぎ、労働者・国民が安心して暮らせる、よりよい社会を目指し共に前進していきましょう。

私 た ち の 闘 い

横浜交通開発 組合事務室獲得に向けて

横浜市交通局からバス事業の委託を受ける横浜交通開発株式会社が働く組合員は、磯子営業所は3年前から、緑営業所は昨年7月に掲示板的の便宜供与条件について合意し、組合掲示板を獲得活用しています。掲示板的には、会社施策などの情報や組合本部機関紙、全国一般全国協ニュース、県共闘ニュース、2024春闘ポスターなどを張り、組合の取り組みや闘いを職場の仲間にお知らせしています。掲示物は定期的に張り替え、新しい情報の提供と身近なニュースの掲示に努めています。中でも昨年の2023春闘要求書の掲示や、団体交渉の経過報告のニュースには組合員のみならず、職場の方の注目も集めているとの報告を得ています。分かりやすく読みやすいチラシで、読者を増やしていければと思います。そして今は、組合事務室の獲得のために横浜市交通局と粘り強く交渉しています。職場改善に向けて共に頑張りましょう。(報告 佐藤)

横浜市労働者組合 第30回定期大会開催

横浜市労働者組合は2月24日第30回定期大会を開催しました。私たちが横浜市労働者組合はこれまで、地域・職場で労働者が安心して働き、生活できる職場環境づくりを進めてきました。岸田自公政権は、安倍政権時から進められている金融規制緩和策で1ドル150円の円安へと、加えてウクライナでの戦争・イスラエルのガザへの軍事侵攻をはじめとした世界的な緊張と対立による原料資源の高騰で、諸物価の高騰を招き、私たちの生活へ犠牲を強いています。今年度横浜市は賃金改定で、久々に全給料表の改定を行ったが、物価高騰には全く追いついていません。そして公務員職場では会計年度任用職員制度、定年延長と賃金70%の減額、用務員の民間委託化など多くの問題があります。解決を求めて横浜市との交渉行っています。しかし、こうした問題の解決は地域・全国の仲間との連帯・共闘なしにはありません。今、岸田政権は国際的な戦争の危機に対し、和平への働きかけを進めるとともに闘うことを確認しました。24春闘勝利！(河野)